

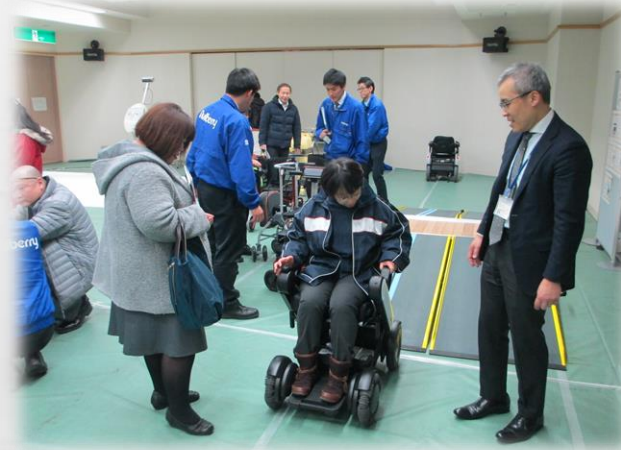
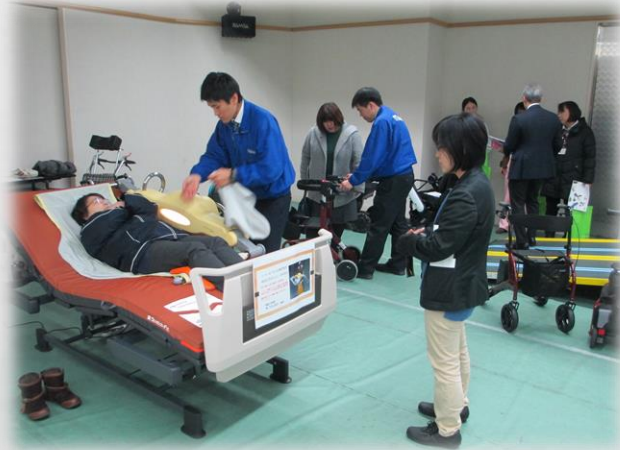
今回は、苫小牧市市民活動センター1階多目的ホールにて、多くの来場者の方に介護ロボットを見て触れて、たくさん体験していただきました！

★ 平成29年度北海道介護ロボット普及推進事業
移動展示会の第7回目は1月18日(木)、苫小牧市市民活動センター(苫小牧市胆振総合振興局管内)さんをお借りし、開催致しました。

管内で、初展示となる離床アシストロボット『リショーン』をはじめ
服薬を管理してくれるロボット、見守りロボット、コミュニケーションロボットなど多数展示！！



簡単な操作と安心感の移乗をサポートする移乗用のロボットやスマートな移動が可能になる電動車いす体験コーナーでは、驚きや楽しさを体感されています。



地元の新聞記者の方にも来場いただき、コンソーシアムの代表者と道の担当者が取材を受けました！



←左の写真は、腰に装着して介護負担を軽減するロボットを体験している様子。

右の写真は、見守り型ロボット→
→いろいろな種類を展示して、ケースに合わせた使い分けを説明しています。



←左の写真は排泄支援の介護ロボットの様子。

「感染症の対応時に活用できるかも・・・」とのご意見も聞かれました。

